

平成 27 年 7 月 21 日

各 位

株式会社北洋銀行

「北洋 6 次産業化応援ファンド」の出資先が決定しました

～総合広告会社の 6 次産業化事業による地域活性化～

北洋銀行は、「北洋 6 次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合」の出資案件として、「株式会社 NIKIHills ヴィレッジ（所在地：北海道余市郡仁木町旭台 228 番地）」に 162.1 百万円の出資を行うことを決定しました。

「株式会社 NIKIHills ヴィレッジ」は、「農業生産法人株式会社 NIKIHills ファーム」と「株式会社デイリースポーツ案内広告社（所在地：東京都台東区東上野 4-8-1）」をはじめとする総合広告会社 D A C グループ 8 社（以下、D A C グループ）が設立した会社で、仁木町旭台エリアで地場産醸造用ぶどうを活用したワイナリー、レストラン等事業を行います。

総合広告会社の情報発信力、集客を活用した 6 次産業化事業に出資を行なうことは全国の 6 次化ファンドとして初の試みであり、交流人口の増加や地域産業の活性化により地方創生に繋がる事業として期待されます。

北洋銀行は農業者を主体とする 6 次産業化を通して地域活性化への取り組みを進めております。今後も引き続き道内企業への支援を進めるとともに、関係機関と連携して地方創生に取り組んで参ります。

【出資案件概要】

出 資 先 名	株式会社 NIKIHills ヴィレッジ
所 在 地	北海道余市郡仁木町旭台 228 番（完成後は旭台 155 番 1 に移転予定）
資 本 金	324.2 百万円
出 資 決 定 額	162.1 百万円（324.2 百万円の内数）
株 主	株式会社 NIKIHills ヴィレッジ… 1 次産業者 D A C グループ… パートナー企業 北洋 6 次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合
事 業 内 容	農業生産法人株式会社 NIKIHills ファームが生産した醸造用ぶどうを活用して以下の事業を行い、パートナー企業である D A C グループが広告、国内外からの誘客等で協力する。 ・地場産醸造用ぶどうを活用したワインの製造・販売 ・地場産の食材を主に活用したレストラン経営 ・地場産農産物の販売 ・イベントの開催 等
出 資 理 由	・地域資源（醸造用ぶどう）に付加価値を付ける事業であり 6 次産業化の目的に合致すること ・仁木町に新たな雇用が創出され、パートナー企業の広告宣伝力等により交流人口の増加が期待でき地域活性化に繋がること。 ・地場産醸造用ぶどうを活用した新たな事業を創出することで農林漁業者の所得の向上に繋がること。 ・6 次産業化を通じた地方創生に繋がる事業であること。

■ 事業スキーム図



<ご参考>

北洋6次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合 概要

項目	内容
ファンド名称	北洋6次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド存続期限	平成40年3月31日
無限責任組合員	公益財団法人北海道中小企業総合支援センター
有限責任組合員	北洋銀行、株式会社農林漁業成長産業化支援機構
総出資枠	30億円
出資対象事業者	農林漁業者の議決権が50%超の株主構成であって6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定を取得する株式会社等

以上